

源

流

探

歩

“源流の森”  
プロジェクトが  
目指す

街づくり

“源流の森”プロジェクトとは  
◎白子川の源流に、“湧き水を守る森”生き物を育む森“みんなの憩いの森”をつくろう！  
◎源流の森を起点として、水辺と緑、川と緑地、緑地と緑地を結ぶ、川のネットワークをつくろう！  
というプロジェクトです。ぜひ、一步を踏みだしませんか。

⑩

岡崎一成（源流の森研究会）

### □ 都の大泉学園駅整備計画

東京都は、人口減少や高齢化社会を背景に、大泉学園駅を中心としてビジネス、飲食サービス、文化教育、医療福祉、公共サービスなどの生活・都市機能を集約した街づくりを計画しています。

### □ 街の魅力とは

吉祥寺は、居住地としてたいへん人気の高い地域です。その理由は、オシャレな街とともに、井の頭公園という緑の空間があることが挙げられます。機能的な街は、隣接して豊かな緑地があることによって、街の魅力をさらに高めます。大泉の街づくりは、大泉学園駅を中心とした機能集約型の市街地づくりとともに、大型の緑地空間の整備が望まれます。

### □ 望まれる緑地空間とは

練馬区は緑被率が23区の中で第1位です。しかし、昔あった武蔵野の里地の風景を感じとれる場所はとてま少なくなりました。森、川、畑が分断され、孤立して存在している場所が多くなりました。

蚊や毛虫のいないスマートな美しい公園も気持ちの良い場所ですが、森、川、畑が一体となったその土地本来のふるさとの風景を醸し出す生き物の豊かな緑も必要です。

「森」「野原」「水辺」「湧き水」「畑」「畑道」「屋敷林」・・・これらの要素をひとつの緑地空間として創出・保全できる場所は、白子川源流域において他にはないでしょう。

“源流の森”プロジェクトは、生活・都市機能を集約したにぎやかな街づくりとともに、豊かな森と水辺と畑＝大泉本来の里地の姿が生きる街づくりを目指します。

私たちとともに、“源流の森”プロジェクトに参加して、本物の緑のある街づくりをしませんか。ご連絡は、白子川源流・水辺の会まで。